

今年の干支は寅。寅年生まれの方は、決断力があり、俊敏に動いて、物事を解決する能力がある。また、積極的に物事に挑戦し、困難や障害を乗り越えようとする人だそうです。そこで寅年生まれの方の4名の方に2010年の年頭にあたり、抱負や Motto などをお聞かせいただきました。

# 干支

## 三浦友幸さん

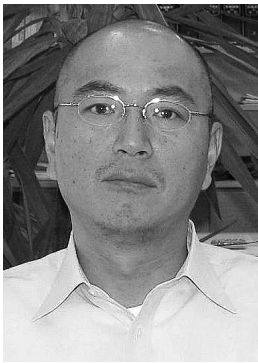
昭和37年3月28日生

**税理士** 市内五稜郭町に事務所を構え、男性2名、女性1名のスタッフとともに忙しい毎日を過ごされている税理士の三浦先生。

三浦先生は松前町のお生まれ。中学校までを過ごされ、高校は函館市内の中部高校をご卒業された。その後、アルバイトをしながら「税理士資格」取得のため独学で勉強をされていたという。

資格取得後、東京の会計事務所に4年、函館でも14年間、税理士事務所にお勤めになっていたそうです。

平成12年に富岡町で事務所を開設され、その後現在の五稜郭町に移転された。「おかげさまで、順調に開業することができ、あまり苦労した



という記憶は正直ありませんね。」と当時を振り返る。

「仕事をする上での Motto は『迅速な対応』。顧客のために常に『タイミング』というものを重視して行動していますね。」

と語る。

現在の家族構成は奥様と中学生と小学生のお子様3人の5人。お休みの日の過ごし方は「勝てないけど、競馬が好きですね。健康や気分転換のために散歩もします。歩きながら仕事の事やプライベートの事など、色々考えたりしています。」と語る。他にゴルフや読書もされるそうです。

今後の抱負としては、「特に大きな野望は持っていないですね。仕事の面でもプライベートの面でも堅実に、平穩無事に過ごしていきたいというのが目標ですね。」とのこと。

今年も益々のご活躍を祈念いたします。

## 國立有紀さん

昭和25年8月8日生

**役員** 「『心配するな。何とかなるさ。』

困った時には、常にそう考えるようにしています。どうせやるなら楽しくやりたいというのが Motto です。」と語るのは、(株)ダイワ不動産の代表取締役社長の國立さん。当会の理事で共益事業局長を務めていらっしゃいます。ご出身は函館市。高校までを過



され、東京の法政大学を卒業後、地産グループに入社。当時はホテル業に興味があったそうですが、不動産部門で2年余りお仕事をされていたそうです。その後函館に戻り、繊維問屋を営まれている(株)大和に入社。

「函館に戻ってからも特に大きな苦

労はありませんでした。法人会の青年部会で一生付き合える良い仲間と出会えたのも大きかったですね。」と語る。現在は2つの会社の代表取締役をされている。

ご本人と同じく現在、青年部会に入会されている息子さんも、不動産業の他に今年3月に「トルコ料理」のテイクアウトのお店を開店されるなど、様々な分野に挑戦されている。

3人のお子様はそれぞれ独立され、現在、奥様と2人暮らし。年に50回はコースに足を運ぶというゴルフと海外旅行がご趣味。お孫さんに会うのも楽しみのひとつだとか。

今後の抱負としては「明治39年から続く会社をより発展させ、いずれ息子と甥2人にいかにバトンタッチしていくかが、悩みでもあり楽しみでもあります。」と語る。

今後もお仕事に、会の活動に、ご活躍を期待いたします。



### 菅原 一行さん

昭和37年 7月16日生

**税務署** 「野球は大のジャイアンツファンです。今年も連覇を願っています。」と語るの  
は函館税務署で法人課税第一部門の統括国税調  
査官を務められている菅原さん。

菅原さんは留萌市のご出身。幼い頃にお父様  
がお亡くなりになり、「母子家庭だったことから『安定』を求めて早くから公務員になりたい  
という目標を持っていました。」と語る。

税務大学校を出られてから、旭川中税務署に  
配属となり、旭川大学の夜間に通いながら経験  
を積まれた。その後、北見、札幌、釧路、札幌  
国税局の調査査察部などを経られて平成21年の  
7月に函館に赴任された。

好きな言葉は『笑門来福』と『無病息災』、  
職場研修などの際に職員の皆さんによくお話を  
されるそうです。「函館は『情緒豊かで古風な  
街』という印象です。温泉も近くにたくさんあり、  
住みやすい街ですね。五稜郭公園や松前城  
など桜がきれいだと聞いていて、今  
からとても楽しみにしています。」  
と語る。

家族構成は奥様と2人のお子様の



4人家族。お  
子様は既に独  
立されていますが、奥様の  
仕事の都合も  
あり「単身赴  
任」だとか。  
休日には自宅  
から2時間以上もかけて  
マラソンのトレーニング  
を欠かさないそうです。

「健康には気を使っています。単身赴任なので  
外食は避けるようにしています。」とのこと。

今年の抱負としては、趣味のマラソンについ  
て、「函館まで赴任してきたので、東北で開催  
される大会にも出場してみたいですね。」との  
こと。

今年もお体に気を付けて仕事にプライベート  
に活躍して下さい。

### 中山 守生さん

昭和49年 5月31日生

**青年部会** 北斗市七重浜で冷暖房・換気工事  
の設計や施工を行っている「日函機器株」で忙  
しい日々を送られている中山さん。当会の青年  
部会には平成19年に入会し、昨年から副委員長  
を務めている。函館西高校をご卒業後、大分  
にある日本文理大学の商経学部に進学され、その  
後2年ほど、アメリカに  
留学するなど武者修行を  
されていたという。その  
後、お父様が経営されて  
いる現在の会社に入社。  
現在は営業主任として、  
弟さんや5名の従業員の  
皆さんとともにお仕事を  
されている。



「やりがいは？」とお  
聞きすると「『日函機器  
でやってもらって良かつ  
た。』と喜んでもらえて、感謝して頂ける事が  
一番のやりがいですね。」

「好きな  
言葉は『昨日から学び、今日を生き、  
明日へ期待しよう』というアインシ  
ュタインの言葉です。夢や目標を失  
わないで、一日一日を大切にしたい  
と思っています。」と語る。

青年部会の活動で印象に残っている  
ことは「過去に担当した月例会で  
『函館の歴史』について、自分達で  
色々調べて発表したのが印象深い  
ですね。大変為になりました。」との事。

現在は一人暮らし。趣味は？との  
質問には、「やはり外食が中心にな  
るので、健康管理のためにジムに通  
っています。近くの温泉に行ったり、ドライブ  
も趣味ですね。」と語る。

今後の抱負は？と尋ねると「お客様に喜んで  
頂くことが一番ですが、会社としてはエコに着  
目し、『ヒートポンプ式冷暖房システム』や『太  
陽光発電システム』に特に力を入れています。  
函館で当社がこの分野でリードしていきたい  
ですね。個人としては、常に目標を持って前に進  
むことを今年も意識したいですね。」と語る。

今年もその精神で、仕事に部会活動に頑張っ  
て下さい。

2010



# 迎春

謹んで新春の御祝詞を

申し上げます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

平成22年 元旦

社団法人函館地方法人会

会長 **中野 豊**